

魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	脊椎疾患手術例における臨床成績と破局的思考の経年変化に関する研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者：2020年（令和2年）以降で当院にて脊椎・脊髄手術を受けられた患者さん 研究責任者：平野徹（魚沼基幹病院 整形外科） 共同研究者：渡邊仁、牧野達夫（魚沼基幹病院 整形外科）	
③ 概要	
手術を要する脊椎疾患には様々なものがあります。患者さんの多くは痛みが最も困る症状ですが、痛みは破局的思考（痛みに対して注意がとられること、無力感、痛みの驚異に対する課題評価など）との関連が示唆されており、術後の痛みの改善にも影響するとの報告もあります。脊椎疾患術後も臨床症状は経年的に変化することがありますが、それに伴って破局的思考がどのように変化するかを明らかにした報告はほとんどないため、本研究を立案しました。	
④ 申請番号	E2025002101
⑤ 研究の目的・意義	脊椎疾患手術例における臨床成績と破局的思考の経年変化を明らかにすること。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2028年12月まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、臨床評価、画像検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	病歴（性別、生年月、身長、体重、診療記録）、画像検査、術後臨床評価（生活の質に対する質問表など）
⑨ 利用の範囲	魚沼基幹病院
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	魚沼基幹病院 整形外科 平野 徹
⑪ お問い合わせ先	魚沼基幹病院 整形外科 平野 徹 Tel: 025-777-3200 E-mail: thirano@med.niigata-u.ac.jp